

第1章 アンケート調査概要

第1章 アンケート調査概要

1. 調査の目的

宮崎県における男女共同参画に関する意識と実態を統計的に把握し、今後の男女共同参画施策の一層の推進を図るための基礎資料を得ることを目的とし実施した。

2. 調査の設計と内容

調査地域：宮崎県全域

調査対象：宮崎県在住の20歳以上の男女3,000人（男女各1,500人）

抽出方法：無作為抽出

調査方法：郵送配布・郵送回収、督促状1回

調査時期：平成12年9月

調査内容：家庭生活、地域社会、老後、就業、女性の人権、政策の企画・方針決定、男女平等、男女共同参画社会づくり 等

回収状況：

・ 標本数	3,000
・ 回収数（回収率）	1,423（47.4%）
・ 有効回収数（有効回収率）	1,417（47.2%）

調査機関：株式会社 社会調査研究所

調査監修：江原由美子（東京都立大学人文学部助教授）

3. 調査項目一覧

分類	問	調査項目	比較分析	
			前回	全国
属性	F	基本属性（性別・年齢・未既婚・家族構成・居住地）		
家庭	1	家庭生活での夫婦の役割分担状況		
	2	理想とする家庭生活での夫婦の役割分担		
	3	結婚観		*
	4	女性と男性の望ましい生き方		
地域	5	地域社会での実態		
老後	6	老後の生活に関する意識		
就業	7	共働きの実態		
	8	就業状況		
	9	仕事に就いている理由		
	10 1	仕事に就く意志		
	10 2	仕事に就いていない理由		
	11	女性の就業についての意識		
	12	女性の就業のために必要なこと		
人権	13	女性の人権についての意識		
	14	夫・妻・恋人からの暴力に対する意識		
	15	夫・妻・恋人から暴力を受けた経験		
	16	夫・妻・恋人から暴力を受けた時の相談先		
	17	相談しなかった理由		
	18	メディアにおける性・暴力表現についての意識		
	19	子供を産むかどうか判断する際の決定権		
政策決定	20	政策の企画・方針決定に関する意識		
男女平等	21	男女の役割分担意識についての考え方		
	22	男女の平等感		
	23	男女平等になるために重要なこと		
男女共同 参画社会 づくり	24	「みやざき女性交流活動センター」事業の認知状況		
	25 1	「みやざき女性交流活動センター」の利用状況		
	25 2	「みやざき女性交流活動センター」を利用しない理由		
	26	「みやざき女性交流活動センター」に期待する機能		
	27	男女共同参画社会づくりに関する言葉の認知状況		*
	28	男女共同参画社会づくりに関する言葉の情報源		
	29	行政機関への期待		

*印は、設問の一部を比較分析

4. 報告書の見方

調査結果の数値は回答率(%)で示している。%の母数は、その質問項目に該当する回答者総数、あるいは分類別の回答者数であり、その数はNで示している。

百分率は小数点第2位で四捨五入し、小数点第1位までを示した。よって、単一回答(答えが1つだけのもの)の回答比率の合計値は100.0%にならない場合がある。

回答比率は、その設問の回答者総数、あるいは分類別の回答者数を基数として算出しており、複数回答(2つ以上の回答を認めたもの)の設問の場合には、回答比率の合計が100.0%を超える場合がある。

本文やグラフ・数表上の選択肢表記は場合によっては語句を簡略化してある。

数表の中に○の印があるものは、クロス集計の結果TOTALに対して多い傾向のみられるもの、同様に△の印は少ない傾向のみられるものを示している。特に印のない数表においては、統計的に優位な差はみられなかったことを意味する。

標本誤差SEは下式によって求められる。今回は下表のとおりであり、「ある設問の回答者数が1,417人で、その設問中の選択肢の回答比率が50%であった場合、その回答比率の誤差の範囲は最高でも±2.6%である」というようにみる。

$$SE = 1.96 \times \sqrt{P(100 - P) / n}$$

P：調査結果のパーセント
n：調査対象者数
SE：標本誤差

回答の比率(P) 基数(n)	10%または 90%前後	20%または 80%前後	30%または 70%前後	40%または 60%前後	50%前後
総計(1,417)	±1.6	±2.1	±2.4	±2.6	±2.6
女性計(796)	±2.1	±2.8	±3.2	±3.4	±3.5
男性計(621)	±2.4	±3.1	±3.6	±3.9	±3.9

調査結果の「平均」は、下記のような各選択肢を得点化する方法により算出しているものであり、「平均」表示があるものは同様の処理を行っている。

* 「平均」の算出方法例(問1の場合)

主に妻が行っている +2
主に妻が行い、夫が一部を負担している +1
夫と妻が同程度分担している 0
主に夫が行い、妻が一部を分担している -1
主に夫が行っている -2

各選択肢に設定した得点と、それぞれ回答した人数を掛け合わせ、回答総数で割ったものが「平均」である。問1では、平均が高いほど「妻が行っている」場合が多いことを示す。

5 . 他調査との比較について

県民意識調査の分析にあたり、他調査との比較を行っている。使用した資料の出典は以下のとおりである。

前 回 調 査：宮崎県「男女共同社会づくりのための調査」比較分析

対 象：宮崎県内に在住する20歳以上の男女 合計3,500人（男女各1,750人）

調査方法：郵送配布・郵送回収法

調査時期：平成7年8月中旬～9月上旬

回収状況：有効回収率36.0%

総理府調査：「男女共同参画社会に関する世論調査」比較分析

対 象：全国20歳以上の男女 5,000人

調査方法：調査員による面接聴取

調査時期：平成9年9月

回収状況：有効回収率71.5%

総理府調査：「男女間における暴力に関する調査」比較分析

対 象：全国20歳以上の男女 4,500人

調査方法：郵送留置訪問回収法

調査時期：平成11年9月

回収状況：有効回収率75.7%

総理府調査：「男女共同参画社会に関する世論調査」比較分析

対 象：全国20歳以上の男女 5,000人

調査方法：調査員による面接聴取

調査時期：平成12年2月

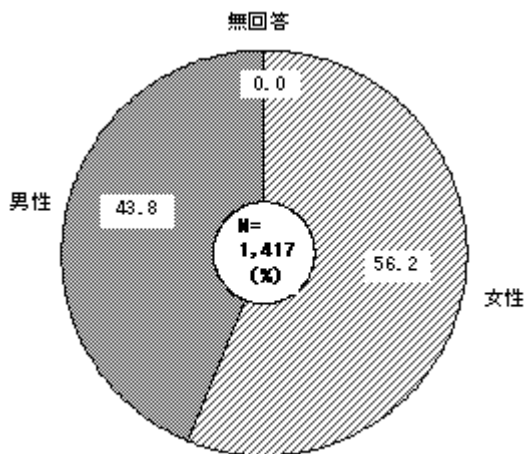
回収状況：有効回収率67.6%

6. 調査回答者の属性

(1) 性別

有効回答数1,417件のうち、女性56.2%、男性43.8%の割合となっている。

図表1-1 性別

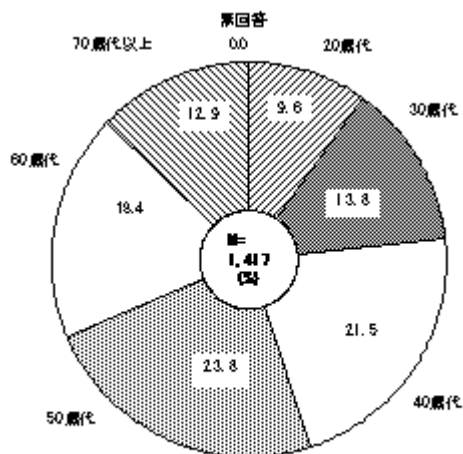


REPORT.NO:001	TOTAL	1 女性	2 男性	3 無回答
1段目 度数 2段目 横%				
0002: F 2 年齢				
0) TOTAL	1,417 100.0	796 56.2	621 43.8	0 0.0
1) 20歳代	136 100.0	88 64.7	48 35.3	0 0.0
2) 30歳代	196 100.0	113 57.7	83 42.3	0 0.0
3) 40歳代	304 100.0	176 57.9	128 42.1	0 0.0
4) 50歳代	337 100.0	191 56.7	146 43.3	0 0.0
5) 60歳代	261 100.0	137 52.5	124 47.5	0 0.0
6) 70歳代以上	183 100.0	91 49.7	92 50.3	0 0.0

(2) 年齢

もっとも回答が多かった年代は50歳代（23.8%）となっており、次いで40歳代（21.5%）となっている。

図表1-2 年齢

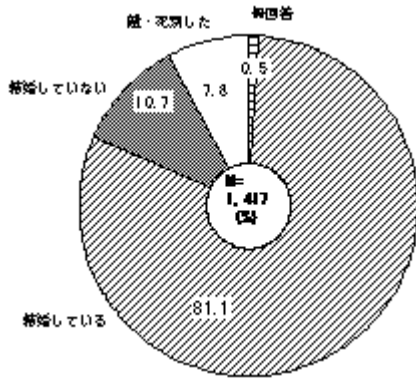


REPORT.NO:0002	TOTAL	1 20歳代	2 30歳代	3 40歳代	4 50歳代	5 60歳代	6 70歳代以上	7 無回答
1段目 度数 2段目 横%								
0001: F 1 性別								
0) TOTAL	1,417 100.0	136 9.6	196 13.8	304 21.5	337 23.8	261 18.4	183 12.9	0 0.0
1) 女性	796 100.0	88 11.1	113 14.2	176 22.1	191 24.0	137 17.2	91 11.4	0 0.0
2) 男性	621 100.0	48 7.7	83 13.4	128 20.6	146 23.5	124 20.0	92 14.8	0 0.0

(3) 婚姻の有無

「結婚している（事実婚も含む）」者は、全体の8割（81.1%）となっている。

図表1-3 婚姻の有無



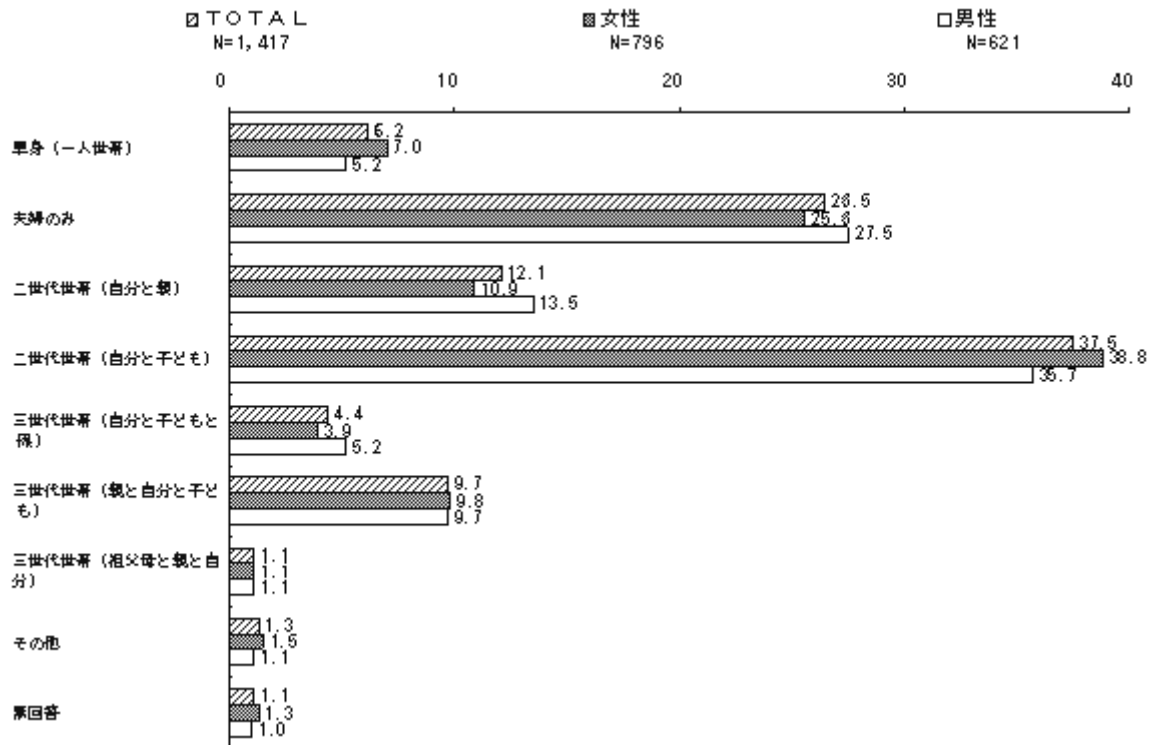
REPORT.NO:0004	TOTAL	1 結婚している	2 結婚していない	3 離・死別した	4 無回答
1段目 度数					
2段目 横%					
0001: F 1 性別					
0) TOTAL	1,417	1,149	151	110	7
	100.0	81.1	10.7	7.8	0.5
1) 女性	796	628	77	86	5
	100.0	78.9	9.7	10.8	0.6
2) 男性	621	521	74	24	2
	100.0	83.9	11.9	3.9	0.3

(4) 家族構成

「二世世代世帯（自分と子ども）」が最も多く、37.5%を占めている。次いで、「夫婦のみ」世帯（26.5%）が多い。

また、年齢別にみると、20歳代は「二世世代世帯（自分と親）」、30歳代は「二世世代世帯（自分と子ども）」、40歳代は「二世世代世帯（自分と子ども）」および「三世世代世帯（親と自分と子ども）」の割合が多い。50歳代以上では性別により違いがみられ、男性において60歳以上に「夫婦のみ」が多いのに対し、女性は50～60歳代において「夫婦のみ」、70歳以上では「単身（一人世帯）」が多い傾向となっている。

図表1-4 家族構成

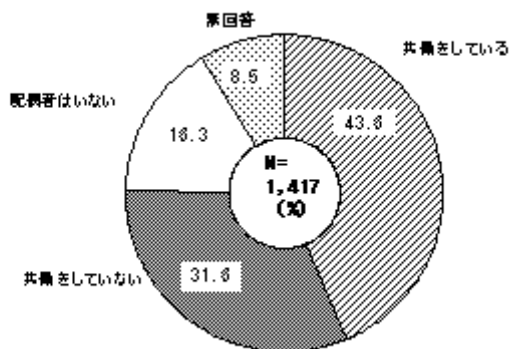


REPORT.NO:0006 1 段目 度数 2 段目 横%	TOTAL	1	2	3	4	5	6	7	8	9
		単身(一人世帯)	夫婦のみ	二世世代帯(自分と親)	二世世代帯(自分と子ども)	三世世代帯(自分と子どもと孫)	三世世代帯(親と自分と子ども)	三世世代帯(祖父母と親と自分)	その他	無回答
0003: 性別×年齢										
0) TOTAL	1,417 100.0	88 6.2	375 26.5	171 12.1	531 37.5	63 4.4	138 9.7	16 1.1	19 1.3	16 1.1
1) 女性 計	796 100.0	56 7.0	204 25.6	87 10.9	309 38.8	31 3.9	78 9.8	9 1.1	12 1.5	10 1.3
2) 20歳代女性	88 100.0	5 5.7	12 13.6	29 33.0	23 26.1	0 0.0	3 3.4	8 9.1	5 5.7	3 3.4
3) 30歳代女性	113 100.0	5 4.4	9 8.0	15 13.3	65 57.5	0 0.0	16 14.2	0 0.0	2 1.8	1 0.9
4) 40歳代女性	176 100.0	5 2.8	9 5.1	10 5.7	109 61.9	1 0.6	38 21.6	1 0.6	0 0.0	3 1.7
5) 50歳代女性	191 100.0	8 4.2	69 36.1	24 12.6	67 35.1	4 2.1	17 8.9	0 0.0	1 0.5	1 0.5
6) 60歳代女性	137 100.0	11 8.0	76 55.5	9 6.6	26 19.0	7 5.1	4 2.9	0 0.0	2 1.5	2 1.5
7) 70歳以上女性	91 100.0	22 24.2	29 31.9	0 0.0	19 20.9	19 20.9	0 0.0	0 0.0	2 2.2	0 0.0
8) 男性 計	621 100.0	32 5.2	171 27.5	84 13.5	222 35.7	32 5.2	60 9.7	7 1.1	7 1.1	6 1.0
9) 20歳代男性	48 100.0	5 10.4	5 10.4	30 62.5	4 8.3	0 0.0	0 0.0	4 8.3	0 0.0	0 0.0
10) 30歳代男性	83 100.0	2 2.4	8 9.6	11 13.3	50 60.2	0 0.0	8 9.6	2 2.4	2 2.4	0 0.0
11) 40歳代男性	128 100.0	6 4.7	9 7.0	13 10.2	67 52.3	0 0.0	30 23.4	0 0.0	2 1.6	1 0.8
12) 50歳代男性	146 100.0	6 4.1	32 21.9	18 12.3	61 41.8	5 3.4	17 11.6	1 0.7	2 1.4	4 2.7
13) 60歳代男性	124 100.0	7 5.6	67 54.0	9 7.3	26 21.0	9 7.3	5 4.0	0 0.0	0 0.0	1 0.8
14) 70歳以上男性	92 100.0	6 6.5	50 54.3	3 3.3	14 15.2	18 19.6	0 0.0	0 0.0	1 1.1	0 0.0

(5) 共働きの状況

「共働きしている」者は、約4割強(43.6%)となっている。

図表1-5 共働きの状況



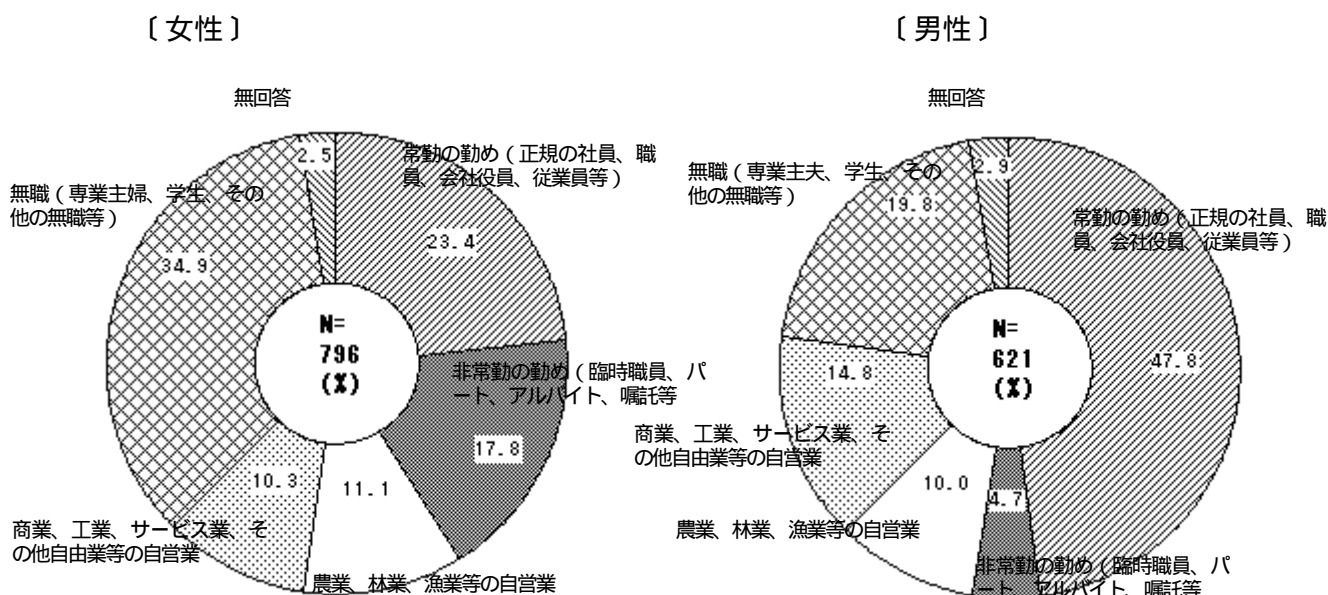
REPORT.NO:0034 1 段目 度数 2 段目 横%	TOTAL	1 共働きして いる	2 共働きして いない	3 配偶者はい ない	4 無回答
0001: F 1 性別					
0) TOTAL	1,417 100.0	618 43.6	448 31.6	231 16.3	120 8.5
1) 女性	796 100.0	368 46.2	217 27.3	149 18.7	62 7.8
2) 男性	621 100.0	250 40.3	231 37.2	82 13.2	58 9.3

(6) 就業状況

女性の場合、「無職」が34.9%と最も多く、次いで「常勤の勤め」(23.4%)、「非常勤の勤め」(17.8%)の順となっている。有職者は62.6%を占める。

男性の場合、「常勤の勤め」が最も多く、47.8%と半数近くを占めている。有職者は77.3%と8割弱の割合となっている。

図表1-6 就業状態



REPORT.NO:0036 1段目 度数 2段目 横%	TOTAL	1	2	3	4	5	6
		常勤の勤め (正規の社員、職員、 会社役員、従業員等)	非常勤の勤め (臨時職員、パート、 アルバイト、嘱託等)	農業 林業 、漁業等の 自営業	商業 工業 、サービス 業、その他 自由業等の 自営業	無職(専業主婦、 学生、その他 の無職等)	無回答
0001: F 1 性別							
0) TOTAL	1,417	483	171	150	174	401	38
	100.0	34.1	12.1	10.6	12.3	28.3	2.7
1) 女性	796	186	142	88	82	278	20
	100.0	23.4	17.8	11.1	10.3	34.9	2.5
2) 男性	621	297	29	62	92	123	18
	100.0	47.8	4.7	10.0	14.8	19.8	2.9